

週間感染症情報

2020年20-21週 2020年5月11日より2020年5月24日まで

20週 21週

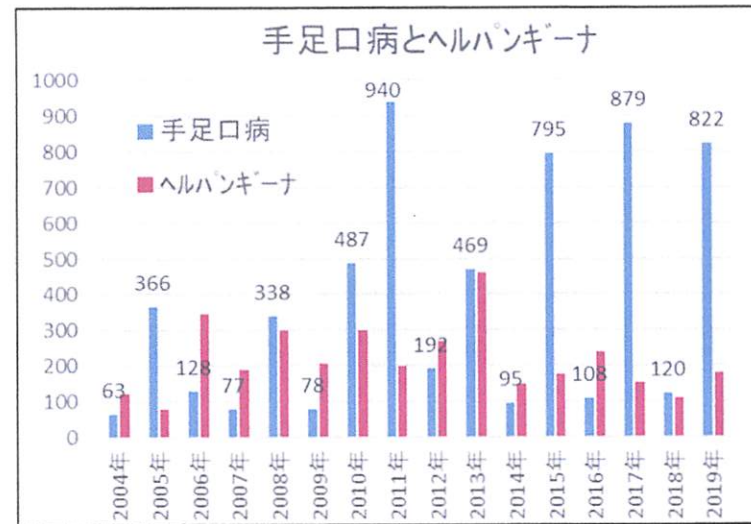
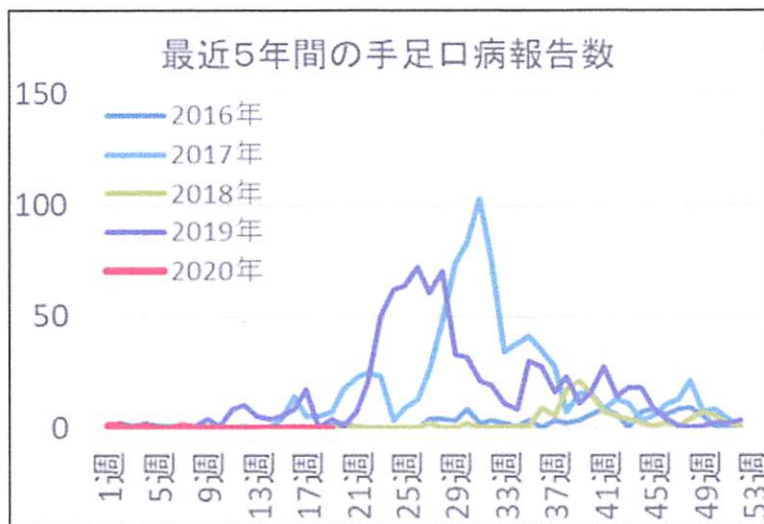
麻疹		
風疹		
水痘(みずぼうそう)		
ムンプス(おたふくかぜ)		
百日咳		
溶連菌感染症		
手足口病	3	
ヘルパンギーナ		
伝染性紅斑	1	
感染性胃腸炎	10	15
ロタウイルス(再掲)		
便アデノウイルス(再掲)		
突発性発疹	2	5
伝染性膿痂疹(とびひ)	1	1
ヘルペス性口内炎		
アデノウイルス感染症	2	2
RSウイルス感染症		
マイコプラズマ感染症		
ヒトメタニューモウイルス		
インフルエンザ(臨床診断含む)		
インフルエンザA		
インフルエンザB		

感染症は非常に少ないです。

20週に手足口病の報告がありました。市内保育園の1歳児です。21週は報告がありませんでした。

これから、手足口病やヘルパンギーナなど夏のウイルス感染症の季節です。2019年は左下のグラフのように、手足口病の大きな流行がありました。右下のグラフのように、手足口病は隔年ごとに流行しています。今年は大きな流行にはならないのではと予想しています。原因のウイルスは数種類ありますので、複数回かかる例もあります。また、症状がなくなっても、便にはウイルスが数週間排泄されますので、感染予防は困難です。「みんながかかって終わり。」ということになります。

感染性胃腸炎は細菌性の報告が増えています。20週はサルモネラが2例、21週はカンピロバクターが2例です。カンピロバクターの1例は鳥刺しが原因でした。「おいしかった？」ときくと「おいしかったけど、もう食べない。」と答えてくれました。お肉はしっかり火を通して食べましょう。



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyakenaika.com>)